



JAMS NEWS

日本経営システム学会

<http://www.jams-web.jp/>

日本経営システム学会 第50回全国研究発表大会のご案内

会員の皆様には、時下益々ご清祥のこととお慶び申し上げます。さて、日本経営システム学会第50回全国研究発表大会は、平成25年6月1日(土)、2日(日)に東洋大学(川越キャンパス)にて開催されます。つきましては、多くの会員のご参加およびご発表を心よりお待ちしております。何卒宜しくお願い申し上げます。

記

開催日：平成25年6月1日(土)、2日(日)

開催場所：東洋大学 川越キャンパス

〒350-8585 埼玉県川越市鯨井2100 TEL:049-239-1300

http://www.toyo.ac.jp/access/kawagoe_j.html

連絡先：実行委員長 東洋大学 島田 裕次

TEL:049-239-1395(直通) FAX:049-239-9788 E-Mail:shimada@toyo.jp

統一論題：「経営システムの発展とIT人材の育成」

特別講演：「稼業は世の進歩に順ずべし」

株式会社亀屋社長 山崎 嘉正 氏

「次世代EDINETについて」

金融庁企業開示課 課長補佐 有田 敏二 氏

基調講演：「IT人材の育成について」

独立行政法人 情報処理推進機構 理事 田中 久也 氏

参加費：会員5,000円、非会員6,000円、学生会員3,000円(当日支払いは1,000円高)

非会員の学生は当日払いの学生会員と同額の4,000円

懇親会費：会員5,000円、非会員6,000円、学生3,000円(当日支払いは1,000円高)

昼食：1日(土)、2日(日)とも学内の食堂が利用できます。近辺の食堂等が少ないため、ぜひご利用ください。

宿泊等：大学近くにビジネスホテルがあります。東武東上線・JR川越駅周辺にもホテルがございます。

参加申込：本JAMS NEWSに同封の振込用紙にて、5月24日(金)までに上記金額をお振り込みください。期限後に振込みされた方は、当日振込用紙の控えまたはコピーをお持ちください。

■発表者の方へ(会場設備について)

すべての発表会場には備え付けのPCとプロジェクタが設置されていますので、原則として会場の設備をご利用ください。デジタルデータ(USBフラッシュメモリー、CD-R)をお持ちください。特殊なソフトをご使用の場合は、ノートPCをお持ち込みいただくことも可能ですが、コネクタの接続が必要になりますので準備に時間がかかります。

■学生発表優秀賞について

当学会では、学生セッションの研究発表を審査して優秀な発表には「学生発表優秀賞」を授与しています。学生であれば、正会員・学生会員を問わず、学生セッションの研究発表は審査の対象となります。ただし、下記の点にご留意下さい(もし、ご不明な点がありましたら、学会事務局にお問い合わせ下さい)。

- ・学生セッションの発表は、原則として正会員(一般的には指導教員)との連名とし、ファースト・オーサーは学生とする。
- ・学生発表優秀賞の受賞対象者は、ファースト・オーサーの学生のみとする。
- ・学生セッションの発表原稿は、会員の種別を問わず2頁とする。

■大会会場へのアクセス

電車をご利用の方

- 東武東上線 鶴ヶ島駅下車 東口から 徒歩約 10 分（新西門まで）
 - 東武東上線 池袋駅→鶴ヶ島駅 急行約 38 分／準急約 45 分
 - 東武東上線 川越→鶴ヶ島駅約 8 分
- 車をご利用の方（広い駐車場がありますので、ご利用ください）

- 関越道 鶴ヶ島 IC から約 3.1km（鶴ヶ島方面に出て、市役所入口交差点左折、東武東上線踏切通過後約 250m 左折：南門入る）
- 圏央道 圏央鶴ヶ島 IC から約 3.8km（圏央鶴ヶ島 IC 直進、国道 407 号を右折、市役所入口交差点右折、東武東上線踏切通過後約 250m 左折：南門入る）



■学会発表に関する原則について

当学会では、研究発表大会をスムーズに運営するために、口頭発表に関して以下に示すような原則学会ホームページ <http://www.jams-web.jp/information/prerule.html> に従って運営しています。この原則は、大会委員会および大会実行委員会により運用されます。不明な点は、学会事務局へお問い合わせください。

1. セッションの種類と発表の資格：一般セッションでは、正会員だけが口頭発表できます。学生セッションは、大学院生であれば、正会員・学生会員ともに口頭発表できます。
2. 学生会員の発表条件：学生会員は正会員と連名でなくては、どのセッションでも発表できません。
3. 連名者の資格：研究発表の連名者は、全員会員でなくてはなりません。また、大会当日は、連名者も大会に参加することを原則とします。
4. 発表件数の制約：同一のファースト・オーサーによる研究発表は、3 件目からは 1 件あたり 5,000 円を徴収します。
5. 口頭発表者の参加費支払い：口頭発表者は、発表原稿の提出時に参加費を支払うものとします。
6. 参加費の返還について：既納の参加費は、理由のいかんを問わず返還しませんのでご注意ください。
7. 発表のキャンセルと無断欠席：大会直前に発表キャンセルや無断欠席をされた場合には、次回以降の発表をお断りすることがありますので、十分ご注意ください。

第 49 回全国研究発表大会の報告

大会実行委員長 福井幸男

日本経営システム学会第 49 回全国研究発表大会が、2012 年 12 月 8 日（土）～9 日（日）、統一論題「新時代を切り開く経営システム」のもとに、関西学院大学で開催されました。基調講演は、関西学院大学経済学部教授の高林喜久生氏より、「地域経済の競争力を考える -2012 年版 関西経済白書を中心に-」を、特別講演として、山本化学工業㈱代表取締役社長の山本富造氏より、「世の中にないモノづくりで世界で勝ち抜く！ “高速水着素材から医療機器まで”」、そして、KAIST（旧・韓国科学技術院）名誉教授の黄鶴（Hark Hwang）氏の「Logistics Problems from Real-World Situations」をお話いただき、参加者と講演者の中で活発な討論が交わされました。引き続き、統一論題に対する研究発表 2 件、自由論題に対する研究発表 83 件（うち学生発表 49 件）の講演があり、やはり活発な討議がなされました。

大会の実参加者は 161 名、懇親会参加者は 59 名でした。開催校側事務の不行き届きでご迷惑、不都合があったにもかかわらず、今大会が混乱もなく運営できたのは、ひとえに関西支部および大会実行委員各位の献身的な働きと全国の会員諸氏のご協力とご寛容によるものでありました。神戸・原田の森（現・王子動物園）での本学商科開設 100 周年記念の全国大会として誠にふさわしいものでありました。ここに、改めて深く御礼申し上げます。

第50回 日本経営システム学会 全国研究発表大会 プログラム

(開催日:平成25年6月1日(土)、2日(日) 会場:東洋大学 川越キャンパス)
統一議題:「経営システムの発展とIT人材の育成」

時間	内容	会場	時間	内容	会場
【6月1日(土)】受付開始 10:00～(場所:2号館1階)					
10:30～11:00	4号館 4階 第1会議室(評議員会) 第2会議室(理事会) 評議員会				
11:00～11:10	理事会				
11:10～12:10	休				
7号館 2階 721教室					
12:20～12:25	実行委員 東條 裕次 委員 松丸 正延	東洋大学 島田 裕次 神奈川大学 松丸 正延			
12:25～13:20	総会				
休					
13:20～13:30	基調講演:「IT人材の育成について」 独立行政法人 情報処理推進機構 (IPA) 理事 田中 久也				
13:30～14:30	司会:島田 裕次(東洋大学)				
14:30～15:00	特別講演:「次世代EDINETについて」 金融庁企業開示課 課長補佐 有田 敏二 司会:松丸 正延(神奈川大学)				
休					
15:00～15:10	休				
15:10～15:40	A会場(一般:2号館1階2103) 統一議題: 定年前研修における自由記述アン ケートのテキスト分析 * 明星大学 石橋 貞人	B会場(一般:2号館1階2102) 利便性を用いた決定理論における 選択基準の比較 * 甲南大学 吉川 歩	C会場(一般:2号館1階2101) ユーザー・コミュニティ創発のゲーム ソフト開発 * 明星大学 片野 浩一	D会場(一般:1号館1階1105) 相似係数を用いた判別式の研究 * 元 東海大学 高橋 進	E会場(学生:1号館1階1104) 経営品質科学研究会: 2種型k-principal pointsによる多様な ライン優位組織の分類 * 明治大学 権 善章 明治大学 山下 洋史 慶應義塾大学 山下 暹 F会場(学生:1号館1階1103) 意味と技術の関係 * 立命館大学 後藤 智 立命館大学 玄場 公規 立命館大学 石田 修一
15:40～16:10	製品における環境配慮 * 青森中央学院大学 新免 圭介 東京情報大学 岡本 真一	外部リソースを活用したシステム開 発:供給者から補充的生産者へ変 容するための枠組み * 高知工科大学 池田 茂 高知工科大学 高澤 治	中小企業でのIT活用と競争環境 との関係分析 * 秋田県立大学 工藤 周平 AGS株式会社 中嶋 秀幸 秋田県立大学 福地 真彦	経営品質科学研究会: ホラニアとサポーターの活性化に 関するカクスタロフィー・モデル * 明治大学 安松 大悟 明治大学 権 善章 明治大学 山下 洋史	経営品質科学研究会: 中学・高校の組織に注目した「準ライ ン優位組織」の研究 * 明治大学 下林 大造 明治大学 権 善章 明治大学 山下 洋史
休					
16:10～16:20	休				
7号館2階721					
16:20～17:20	特別講演:「稼業は世の進歩に勝つべし」 株式会社倉合社 社長 山崎 嘉正 司会:石井 博昭(関西学院大学)				
17:50～19:30	懇親会(学生ホール)				

【9月2日(日)午前】受付開始 8:30～(構所:1号館1階)	
時間	内容
9:00～9:30	<p>A会場 (一般:2号館1階2103) 経営品質研究部会: 社団法人ワークと機能定義が発想アイディアに与える影響調査 * 早稲田大学 牧野 公一 早稲田大学 澤口 学</p> <p>B会場 (一般:2号館1階2102) 経営品質研究部会: 情報の非対称性における利他的行動モデルと利己的行動モデル * 明治大学 山下 洋史 明治大学 梅 善寛 横浜商科大学 講上 詩帆</p> <p>C会場 (一般:2号館1階2101) システム開発組織の稼働原価率に関する一考察 * NTTデータ 関川 弘</p> <p>D会場 (一般:1号館1階1105) ペナルティ自己相關モデルによる我が国の技術と経済の相關分析 * 三菱総合研究所 河合 毅治 東北大学 長平 彰夫</p> <p>E会場 (学生:1号館1階1104) 感情マーケティングを応用した就職希望者の企業選択における重視と感度の影響の相関関係についての研究 * 法政大学 吉井 裕之 法政大学 平田 貞代</p> <p>F会場 (学生:1号館1階1103) エンバローメント・リーダーシップの従業員リテンションへ与える影響 - ジョブ・エンバローメント・リーダーシップの観点から - * 大東文化大学 PHUNG DINH TRONG 大東文化大学 青木 幹喜</p>
9:30～10:00	<p>統一論議: 社員派遣型の産学連携における企業技術者の知識吸収プロセス * 立命館大学 吉田 仁 立命館大学 名取 隆</p> <p>統一論議: 開発設計段階における原価見積りシステムの研究 - 原価予測の正確さと向上策に関して - * 上海泰海投資コンサルティング 何 明露 早稲田大学 澤口 学</p> <p>統一論議: 経営品質研究部会: 「トナメント」購買比率行列によるプレーヤー評価モデル * 明治大学 山下 洋史 明治大学 安松 大悟</p> <p>統一論議: 経営品質研究部会: 経営設計段階における原価見積りシステムの研究 - 原価予測の正確さと向上策に関して - * 琉球大学 志村 健一</p>
10:00～10:10	<p>休 題</p>
10:10～10:40	<p>統一論議: 地域コミュニティの担い手研究 - 香川県高松市栗林地区のケース - * 香川大学 板倉 宏昭</p> <p>統一論議: 経営品質研究部会: 経営ネットワークの連結密度に与える影響に関する研究 * 山梨学院大学 金子 勝一 明治大学 山下 洋史</p> <p>統一論議: 経営品質研究部会: 化学産業における高付加価値製品の研究開発マネジメント * 三井化学 雷田 兼史 東京工業大学 長田 洋</p> <p>統一論議: ビジネスデザイン研究部会: コトづくりのための理論システムとセキュリティ・マネジメント * 大阪工業大学 能勢 豊一</p>
10:40～11:10	<p>統一論議: ビジネスデザイン研究部会: コトづくりのための理論システムとセキュリティ・マネジメント * 大阪工業大学 能勢 豊一</p> <p>統一論議: 経営品質研究部会: 経営設計段階における原価見積りシステムの研究 - 原価予測の正確さと向上策に関して - * 琉球大学 志村 健一</p> <p>統一論議: 経営品質研究部会: 経営設計段階における原価見積りシステムの研究 - 原価予測の正確さと向上策に関して - * 琉球大学 志村 健一</p>
11:10～11:20	<p>休 題</p>
9:00～9:20	<p>統一論議: 経営品質研究部会: 経営設計段階における原価見積りシステムの研究 - 原価予測の正確さと向上策に関して - * 琉球大学 志村 健一</p> <p>統一論議: 経営品質研究部会: 経営設計段階における原価見積りシステムの研究 - 原価予測の正確さと向上策に関して - * 琉球大学 志村 健一</p>
9:20～9:40	<p>統一論議: 経営品質研究部会: 経営設計段階における原価見積りシステムの研究 - 原価予測の正確さと向上策に関して - * 琉球大学 志村 健一</p> <p>統一論議: 経営品質研究部会: 経営設計段階における原価見積りシステムの研究 - 原価予測の正確さと向上策に関して - * 琉球大学 志村 健一</p>
9:40～10:00	<p>統一論議: 経営品質研究部会: 経営設計段階における原価見積りシステムの研究 - 原価予測の正確さと向上策に関して - * 琉球大学 志村 健一</p> <p>統一論議: 経営品質研究部会: 経営設計段階における原価見積りシステムの研究 - 原価予測の正確さと向上策に関して - * 琉球大学 志村 健一</p>
10:10～10:30	<p>統一論議: 経営品質研究部会: 経営設計段階における原価見積りシステムの研究 - 原価予測の正確さと向上策に関して - * 琉球大学 志村 健一</p> <p>統一論議: 経営品質研究部会: 経営設計段階における原価見積りシステムの研究 - 原価予測の正確さと向上策に関して - * 琉球大学 志村 健一</p>
10:30～10:50	<p>統一論議: 経営品質研究部会: 経営設計段階における原価見積りシステムの研究 - 原価予測の正確さと向上策に関して - * 琉球大学 志村 健一</p> <p>統一論議: 経営品質研究部会: 経営設計段階における原価見積りシステムの研究 - 原価予測の正確さと向上策に関して - * 琉球大学 志村 健一</p>
10:50～11:10	<p>統一論議: 経営品質研究部会: 経営設計段階における原価見積りシステムの研究 - 原価予測の正確さと向上策に関して - * 琉球大学 志村 健一</p> <p>統一論議: 経営品質研究部会: 経営設計段階における原価見積りシステムの研究 - 原価予測の正確さと向上策に関して - * 琉球大学 志村 健一</p>

11:20~11:50	A会場 (一般:2号館1階2103) 個人向け自動車リース事業に関する調査分析 *大阪国際大学 石井 康夫	B会場 (一般:2号館1階2102) 経営品質科学研究部会 ビッグデータ利用の「正の側面と負の側面」 *明治大学 鄭 年皓 *明治大学 山下 法史 *山梨学院大学 金子 勝一	C会場 (一般:2号館1階2101) 組閣市良行動研究の新たな発展方向性の提案 *久留米大学 奥井 秀樹	D会場 (一般:1号館1階1105) 義経ソフト上の汎用的な遺伝的アルゴリズムシステムのオフラインでの活用～汎用化とエンタープライズ・コンピューティングの工夫～ *駿河台大学 岡部 建次 *管理工学研究所 永田 大 *岡山大学 宮崎 茂次 *岡山大学 村田 厚生	時間 11:20~11:40 11:40~12:00 12:00~12:20	E会場 (学生:1号館1階1104) 在中国外資系製造業における情報セキュリティ管理上の人的問題に及ぼす性別と年齢との影響 *長岡技術科学大学 才木 謙 道日吉 *中央学院大学 浅井 達雄 コストを考慮したサブライヤー選択 *神奈川大学 藤野 佑輔 *神奈川大学 松丸 正延 *キョーリン 品川 博一	F会場 (学生:1号館1階1103)
11:50~12:20	Jクラブの地域密着型ビジネスモデル *常盤大学 村中 均	コンピュターソフトウェアの階層化と入職略におけるミソント化の演進的仮説の構築 *名古屋産業大学 加藤 和彦	CSR活動として自社保有地で行う企業の兼取り方法論の構築 *東京情報大学 中尾 宏	義経ソフト上で自由に動く自律エージェントシステムの汎用化とエンタープライズとエンタープライズ・ビジネスで用いられる一般向けクラウドサービスのモデル作成の実例 *駿河台大学 岡部 建次 *管理工学研究所 永田 大 *岡山大学 宮崎 茂次 *岡山大学 村田 厚生	経営品質科学研究部会 ソフトウェア開発組織におけるシステム温度とメンバーの体温 *明治大学 村山 誠 *明治大学 権 善喜 *明治大学 山下 洪史 *共愛学園 前橋国際大学 村山 賢哉		
12:20~13:20	昼休み						

13:20~13:50	A会場 (一般:2号館1階2103) ソーシャルメディアとスマートデバイス活用したモバイルマーケティング戦略 *広島国際大学 丁井 雅美	B会場 (一般:2号館1階2102) リチウムイオン電池の任意運用パターンを想定した劣化予測に関する研究 *東京大学 田中 章太 *東京大学 田中 謙司 *日本自動車研究所 今村 大地	C会場 (一般:2号館1階2101) パッケージソフトウェア業界の抽出とそれに基づく製品イメージ評価 *青山学院大学 金子 雅明 *早稲田大学 横近 雅彦	D会場 (一般:1号館1階1105) O2O環境における共創戦略に関する考察～オンラインのサービス・インタフェース最適化を背景として～ *早稲田大学 澤口 学	時間 13:20~13:50 13:50~14:20	E会場 (一般:1号館1階1104) ロット分割と運送のアルゴリズムによる生産スケジューリングの改善サイクル *大阪工業大学 椎原 正次	F会場 (一般:1号館1階1103)
13:50~14:20	新製品開発の過程を可視化するための新たな方法 *ジョンケルコンサルティング 落念 以臣 *早稲田大学 常田 稔	サブライイオエーの機能提供連鎖モデル化と新サービス創出領域の発見 *静岡理工科大学 三原 康司	環境属性の支払意思額に関する研究 *国学院大学 堀江 剛之 *東京情報大学 岡本 真一	O2O環境における共創戦略に関する考察～オンラインのサービス・インタフェース最適化を背景として～ *横浜国立大学 金森 孝浩	記憶媒体の切り替えを考慮した情報の長期保存に関する研究 *東京大学 川中 孝章 *神奈川大学 松丸 正延 *東京大学 六川 修一		

平成 24 年度第 3 回理事会のまとめ

- I. 開催日時：2012 年 12 月 8 日（土）、11 時 00 分～12 時 30 分
- II. 開催場所：関西学院大学 上ヶ原キャンパス D 号館 4 階 404 室
- III. 出席者：松丸、常田、椎原、浅井、石井、石原、上原、上野、西口、福井、松岡、山下、今井、木全、塩出、鄭、杉田、中桐、羽田、林、原田、松田、宮下、毛利、柳田、山田 監事）田畑 オブザーバー）黄 （敬称略）
- IV. 議決事項
 1. 平成 24 年度第 2 回理事会議事録の確認（西口）：平成 24 年度第 2 回議事録の内容が報告され、承認された。
 2. 会員の入退会について（西口）：入退会の状況について説明がなされ、承認された。これにより、正会員 551 名、学生会員 150 名、賛助会員 1 社となった。
- V. 協議事項
 1. 第 49 回全国研究発表大会の準備状況について（福井）：第 49 回全国研究発表大会の準備状況について説明がなされ、承認された。
 2. 第 50 回全国研究発表大会の準備状況について（椎原）：第 50 回全国研究発表大会の準備状況について説明がなされ、承認された。
 3. 役員選挙の準備状況について（西口）：12 月 20 日付で被選出常任理事選挙の公示文書が会員宛に郵送されたことの報告がなされた。すでに指名されている 5 名の役員選挙委員が立候補した場合には、役員選挙委員長と会長との協議の上速やかに新たな委員を指名することが承認された。
 4. 規定類の改定の進捗状況について（松岡）：現在規定ならびに細則の改訂作業を行っており、改定がされたものから次回第 4 回の理事会での協議、第 5 回での理事会での承認、さらには来年度の総会で承認を得たい旨の説明があり、承認された。
- VI. 報告事項
 1. 学会誌 Vol.29・No.2 の発行について（石原）：学会誌 Vol.29・No.2 の発行について報告がなされた。
 2. IJAMS Vol.4・No.1 について（石井）：IJAMS Vol.4・No.1 について、1 月末の原稿締め切り、4 月中の査読を目途に編集中であるとの報告がなされた。

平成 24 年度第 4 回理事会のまとめ

- I. 開催日時：2013 年 3 月 18 日（月）、16 時 00 分～17 時 35 分
- II. 開催場所：東海大学 高輪キャンパス 1 号館 3 階会議室
- III. 出席者：松丸、常田、椎原、浅井、石井、板倉、上原、佐藤、西口、松岡、山下、金子、鄭、立川、原田、毛利、柳田 監事）小田、田畑 オブザーバー）佐々木桐子 （敬称略）
- IV. 議決事項
 1. 平成 24 年度第 3 回理事会議事録の確認（西口）：平成 24 年度第 3 回議事録の内容が報告された。入退会の学生会員数 150 名を 149 名に修正し、承認された。
 2. 会員の入退会について（西口）：入退会の状況について説明がなされ、承認された。これにより、正会員 553 名、学生会員 152 名、賛助会員 1 社となった。
 3. 会則の確認および一部改訂について（松岡）：会則の確認および一部改訂について説明がなされ、次の総会に諮ることが承認された。
- V. 協議事項
 1. 第 50 回全国研究発表大会の準備状況について（椎原）：第 50 回全国研究発表大会の準備状況についての説明がなされ、承認された。
 2. 規程類の改訂について（西口）：総務委員会より委員会細則、評議員細則、ならびに電子メールによる理事会審議に関する内規の案が提案され、継続審議することとした。また、各種委員会の役割については、各委員長に問い合わせることになった。
 3. 総会資料作成について（西口）：各委員長ならびに支部長に対して委員会活動の経過と来期の具体的な推進の作成が依頼された。

4. 総会および評議員会の開催通知について（西口）：平成25年度の評議員会ならびに通常総会の開催通知案が示され、第六号議案を「会則の確認および一部改訂」とすることで、承認された。

VI. 報告事項

1. 役員選挙の結果について（西口）：第17期被選出常任理事ならびに会長選挙の結果について報告がなされた。
2. 第49回全国研究発表大会（毛利）：第49回全校研究発表大会の総括と収支計算書について報告がなされた。
3. 学生発表優秀賞について（山下）：第49回全国研究発表大会における学生発表優秀賞受賞者の報告がなされた。同一の所属機関からの表彰者や口頭発表者が交替した場合の取り扱いについて説明がなされた。
4. 学会賞・論文奨励賞選考WGの設置について（山下）：学会賞・論文奨励賞選考WGを設置し、学会賞ならびに論文奨励賞選考論文賞の選考を進めていることが報告された。また今回は、当該年度と昨年度の論文を対象とする確認がなされた。
5. 学会誌の編集状況について（金子）：学会誌 Vo.29 No.3の編集ならびに発刊について説明がなされた。また、今年度は年3回の発刊で合計32本の論文が掲載られたことについて感謝の意が述べられた。また、会長より論文査読に関して積極的な協力の依頼がなされた。
6. IJAMSの投稿状況について（毛利）：合計6件の論文投稿があったこと、また秋の開始を目指して電子ジャーナル化を進めていることの報告がなされた。会長より、IJAMSへの投稿を促すことも含め来年度以降にハワイ大会を開催することの要請がなされた。
7. 他学会への協賛について（西口）：他学会への協賛状況について説明がなされた。
8. 第5回横幹連合コンファレンス開催について（板倉）：第5回横幹連合コンファレンス開催について説明がなされた。

ヒューマン・リソース研究部会のお知らせ

開催日予定日時：2013年5月25日（土） 15:00-17:00

開催場所：日本大学 生産工学部 30号館5F 小田部研究室

発表予定者：未定（発表者、テーマが決定しましたら、学会メーリングリスト、ホームページにて連絡・掲示させていただきます）

連絡先（幹事）：金子 勝一（山梨学院大学） Tel.055-224-1337 E-mail:shoichi@ygu.ac.jp

地域デザイン研究部会のお知らせ

日時：6月15日（土）15:00～17:20

会場：東海大学 代々木キャンパス 4号館 4414 教室

東京都渋谷区富ヶ谷 2-28-4 03-3467-2211

小田急「代々木八幡」「代々木上原」、井の頭線「駒場東大前」、千代田線「代々木公園」いずれから徒歩10分

プログラム：

【講演】松本亮三氏（東海大学観光学部長，比較文明学会長）

「観光の基礎としての異文明理解—マヤ文明の世界遺産パレンケを中心として」

【研究報告】鈴木敦詞（りんく考房）

「飛鳥ブランドのコンテクストデザインに関する考察」

【研究報告】宮本文宏（日本ユニシス株式会社）

「淡路島ブランドのコンテクストデザインに関する考察」

懇親会：17:30～19:00 東海大学代々木キャンパス 4号館 2階食堂

参加費：研究会 500円、懇親会 3,500円

参加お申込み先：香川大学大学院地域マネジメント研究科板倉研究室（担当：中山、吉田）office@italabo.com
まで、お名前、ご所属、メールアドレス、研究会の出欠、懇親会の出欠をメールにてお送りください。

地域システム研究部会のお知らせ

主催：地域システム研究部会および関西支部、RIMOT

日時：2013年5月12日（日） 14:00-17:00

場所：立命館大学 大阪キャンパス 富国生命ビル 5F

http://www.ritsumei.jp/accessmap/accessmap_office_osaka_j.html

テーマ／講演者：

1. 「地域活性化を目指したビジネスモデル検討事例 ～テクノ未来塾による BMG（ビジネスモデルジェネレーション）実践会～」 講演者：吉田仁、福井清、宗像基浩（テクノ未来塾）
2. (仮題)「ケニアにおける ICT を活用した教育の実践的研究 -取組報告-」 講演者：調整中

連絡先：田平 由弘，立命館大学 客員協力研究員 e-mail: yoshihiro_tabira@yahoo.co.jp

参加希望者は5月9日までに連絡いただければ幸いです。なお、研究会は広く一般に公開しております、非会員の方もご参加ください。また、研究会終了後、梅田周辺にて懇親会を行います。

入会者リスト

(2012. 10. 13～2013. 3. 18)

1. 正会員入会者

氏名	所属	氏名	所属
関 庚炫	香川大学 大学院	花木 喜英	(株)レビックグローバル
岡田 毅史	(株)キッツ	齋藤 達也	インスパイア国際特許事務所
原 史朗	(独)産業技術総合研究所	鈴木 貴大	駒澤大学 大学院
ピンパボンブンサクダ	(株)キッツ	中尾 宏	東京情報大学
金 マリナ	神戸大学 大学院	加藤 和彦	名古屋産業大学
中村 正	オムロンオートモーティブ エレクトロニクス(株)	永田 大	(株)管理工学研究所
金野 浩之	(株)日立製作所	何 曉 磊	上海泰澤投資咨询有限公司
渡部 吉昭	スイフト・ジャパン(株)	吉田 仁	立命館大学 大学院
石井 和克	金沢工業大学	落合 以臣	(株)ジョンクェルコンサルティンク
脇谷 直子	広島修道大学	田中 竜太	東京大学
上西 啓介	大阪大学 大学院	森屋 一訓	明星大学
宮沢 俊憲	東京成徳大学	中條 伸昭	リソース・グローバル・プロフェッショナル・ジャパン(株)
李 殷英	名古屋大学	小竹 暢隆	名古屋工業大学
岡部 建次	駿河台大学	松田 康之	立命館大学 大学院

2. 学生会員入会者（氏名のみ）

寺田 起也	阿部 傑	福地 真彦	中嶋 秀幸	秋山 佑介	坂田 大樹
良知 雅和	松本 匡生	後藤 智	PHUNG DINH TRONG	岩崎 之勇	村山 誠
下林 大造	安松 大悟	是永 敬介	福田 紗也	王 磊	早瀬 花奈



日本経営システム学会

住所 〒169-0073 東京都新宿区百人町 1-20-3 バラードハイム 703
 TEL03-3371-5324・FAX03-3371-5185
 E-Mail: keieisys@hh.ij4u.or.jp